

令和8年度(2026年度)滋賀県公立学校教員採用選考試験について

【日程】

(1) 夏選考

第一次選考 令和7年6月15日(日)

第二次選考 令和7年7月25日(金)から8月中旬までの間の指定する1日または2日間

最終合格発表 令和7年9月中旬(予定)

(2) 秋選考

選考日 令和7年10月11日(土)(予定)

【募集校種・職種、教科・科目】

(1) 夏選考

校種・職種	教科・科目
①小学校教員	
②中学校教員	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
③高等学校教員	国語、地理歴史(日本史、世界史)、数学、理科(物理、化学、生物)、保健体育、音楽、美術、英語、家庭、情報、農業、工業(機械系、電気系)、商業、福祉
④特別支援学校教員	
⑤養護教員	
⑥栄養教員	

(2) 秋選考

校種・職種	教科・科目
①小学校教員	
②中学校教員	国語、理科、美術、技術、家庭、英語
③高等学校教員	工業(機械系、電気系)、商業
④特別支援学校教員	

※夏選考の状況に応じて、教科・科目を追加する場合がある。

【変更点】

(1)加点項目の追加

以下に該当する希望者に加点を行う。

①〔小学校教員〕 幼稚園教諭普通免許状を有する者もしくは取得見込者
または保育士資格を有する者

②〔全校種・職種〕 スポーツ分野の実績を有する者

(2)スポーツ特別選考を、「スポーツ・芸術特別選考」に変更

(3)第二次選考の面接試験内容の変更（個人面接および集団討論を実施）

(4)〔秋選考〕の対象校種拡大（募集校種に高等学校教員を加え、全校種で実施）

※中学校、高等学校については、教科・科目を限定して実施します。

(5)添付書類の電子化（加点、免除や特別選考に必要な書類を、出願フォームの中で添付する方法（電子化）で提出）

<(1)①の理由>

幼児教育・保育と小学校教育との円滑な接続を図るため、幼稚園免許や保育士資格を有する者を積極的に採用していきたい。



幼児教育・保育について専門的な知識・技能を有する人材を確保する。

<(1)②の理由>

国スポ・障スポ大会終了後も引き続き、学校や地域における児童生徒の運動・スポーツ活動を充実させたい。



スポーツ分野における実績を有し、その経験を教育の場で活かせる人材を確保する。

<(2)の理由>

スポーツ分野だけでなく芸術分野においても、学校や地域における児童生徒の活動を充実させたい。



芸術の分野においても、その経験を教育の場で活かせる人材を確保する。

<(3)の理由>

今まで以上に多面的に人物を観察し、滋賀が求める人物を確保したい。



個人面接に加え、相互に意見をやり取りする集団討論を実施する。

<(4)の理由>

滋賀で教職に就きたい高等学校教員についても、優秀な即戦力の人材を確保したい。



滋賀で働きたいというニーズにこたえ、力量の高い人材をより多く確保する。

<(5)の理由>

多くの必要書類を郵送で提出することが志願者にとって負担である。



電子データでの提出により、志願者の負担を軽減する。